



2018年11月28日

報道関係者各位
プレスリリース

株式会社ヤマダ電機
インコム・ジャパン株式会社

ヤマダ電機、インコム・ジャパンと WeChatPay の加盟店契約締結のお知らせ ～2018年12月1日、グループ約950店舗に「WeChatPay」を一斉導入～

株式会社ヤマダ電機(本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：三嶋 恒夫、以下 ヤマダ電機)は、インコム・ジャパン株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役：荒井 琢磨、以下 インコム・ジャパン)との間で、WeChatPay(微信支付/ウィーチャットペイ)の加盟店契約を締結し、2018年12月1日よりヤマダ電機グループの約950店舗の全POSレジ端末でWeChatPay(微信支付/ウィーチャットペイ)の取扱いを開始することをお知らせいたします。

ヤマダ電機は、これまで訪日外国人のお客様のみならず、国内のお客様にもサービスと利便性の向上をご提供するため、約15店舗にWeChatPay(微信支付/ウィーチャットペイ)を導入しておりました。また、2009年以降インコム・ジャパンの提供しているプリペイドカードをPOSレジで有効化・販売する為のPOSA技術を導入しております。このたび、更なるお客様へのサービスと利便性向上およびレジオペレーションの効率化をはかるとともに、POSA技術とモバイルバーコード決済の技術は親和性が高いことから、WeChatPay(微信支付/ウィーチャットペイ)導入に関わるシステム対応の負荷を削減することができるためインコム・ジャパンと提携し、WeChatPay(微信支付/ウィーチャットペイ)を全店舗に導入することといたしました。

インコム・ジャパンは、単に決済手段を提供するだけでなく、WeChatPay(微信支付/ウィーチャットペイ)と連携し、様々な販促のサポートも行っております。ヤマダ電機に中国人旅行客を送客するサポートにも力を入れていく予定です。

<WeChatPay(微信支付/ウィーチャットペイ)について>

「WeChatPay」は全世界利用者数10億人以上のSNS「WeChat」が提供する、スマートフォンの決済サービスです。中国では、「WeChat」ユーザーの大半が利用しており、店舗で商品購入時にQRコードまたは、バーコードを提示するだけで簡単に決済が完了します。

<インコム・ジャパン株式会社について>

米国アトランタに本社を置く世界最大手の POSA カード流通事業者の日本法人です。POSA カードの特許技術を複数有しており、国内の総取扱店舗数は約 65,000 店舗、コンビニエンスストアやドラッグストア、家電量販店、スーパー、ディスカウントストア等、いずれも国内屈指の大手小売企業の POS レジシステムと接続することで POSA 事業を展開しています。2017 年 1 月に、POSA 事業の技術とシステム資産を活用し、POS レジでのモバイルバーコード決済のアクワイアリング事業に参入し、現在は「WeChat Pay」「LINE Pay」「d 払い」「Alipay」のモバイルバーコード決済を取り扱っています。今後、更なるラインナップを加盟店に提供していく計画となっており、国内外の多くの決済事業者と調整しております。

◇会社概要

設立：2008 年 1 月

代表取締役：荒井 琢磨

所在地：東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 41F

◇ 本リリースに関するお問い合わせ先

インコム・ジャパン株式会社

ファイナンシャル・サービス 担当：平井

TEL：03-6279-4881

E-Mail：incomm-japan-fs@incomm.com

【発行元】株式会社ヤマダ電機 広報部

群馬県高崎市栄町 1-1 電話：027-345-8947 FAX：027-345-8948